

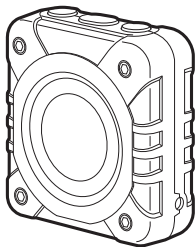
Produced to assure your safety.

ASSURA®

レーザー式オービス対応
GPS レシーバー

GR-129L

取扱説明書



この度は、弊社製品をご購入いただきまして、まことにありがとうございます。
ご使用になる前に、本書をよくお読みになり、本機を正しくお使いください。
なお、お読みになったあとは、保証書とともに大切に保管してください。

本機は、安全運転を促進する目的で製造販売しております。
速度の出しすぎに注意して走行してください。また、緊急車両が接近した場合
には速やかに道をお譲りください。

Copyright © 2023 CELLSTAR INDUSTRIES Co.,Ltd. All Rights Reserved.
Cellstar およびASSURA は、セルスター工業株式会社の登録商標です。

QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

microSD™はSDアソシエーションの登録商標です。

microSD Logoは登録商標です。

その他会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

* 本書は、資源有効活用を目的として、環境に配慮した
大豆油インクを使用しております。

micro
SD



もくじ

安全上の注意	3	災害危機管理通報設定一覧	36
使用上の注意	5	安全運転設定一覧	36
付属品の確認	7	レーザー受信機能	40
各部の名称と機能	8	レーザー受信について	40
microSDカードの使用方法	10	GPSを利用した機能	41
microSDカードの挿入	10	GPS測位について	41
microSDカードの取り出し	10	プリセットポイント (GPSポイント)の消去	42
本体の取り付け方	11	レーザーキャンセルエリア	43
マウントベースを使って		災害・危機管理通報機能	44
取り付ける場合	12	災害・危機管理通報の履歴表示	46
電源の取り方	14	災害・危機管理通報設定	46
アクセサリソケットから		逆走警告機能	47
電源を取る場合	14	データ情報の確認	47
配線処理	15	その他の機能	48
ヒューズが切れた場合	15	ディマー機能	48
操作方法	16	取扱説明書QRコード表示	48
電源を入れる	16	本体ソフトウェア更新機能	48
電源を切る	16	GPSデータ更新	49
音量の調整	17	本体の初期化	49
オープニング画面について	17	MyCellstarについて	50
待受画面の変更方法と画面の説明	18	故障かな？と思ったら	53
各種GPS警告案内例	20	仕様・定格	54
速度取締機などの警告動作	20	新設速度取締機、Nシステム、取締り ポイントなどの情報提供のお願い	54
警告案内の種類と内容	22	アフターサービスについて	55
GPS警告（速度取締機）	22		
GPS警告（注意）	23		
GPS案内	26		
レーザー警告	27		
各種設定方法	28		
設定の変更	28		
基本設定一覧	30		
警告設定一覧	32		

安全上の注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明していきます。

- 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



危険

誤った取り扱いをすると「死亡または重傷などを負う可能性が切迫して想定される」内容です。



警告

誤った取り扱いをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

誤った取り扱いをすると「傷害を負う可能性または物的損害*の発生の可能性が想定される」内容です。

* 物的損害とは、車両・家屋・家財などに関わる拡大損害を示します。

- お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。



この表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。具体的な強制内容は、近くに文章で示します。



この表示は、してはいけない「禁止」の内容です。具体的な禁止内容は、近くに文章で示します。



この表示は、気をつけていただきたい「注意」の内容です。具体的な注意内容は、近くに文章で示します。

危険



本機はDC12V専用です。他の電圧での使用は故障の原因になりますので、絶対におやめください。



走行中に本機の操作や画面の注視をしないでください。
* 交通事故の原因となります。



万一、故障した場合は、直ちに使用を中止してください。
* そのまま使用しますと火災や感電の原因となります。



医療用電気機器の近くでは使用しないでください。
* ペースメーカーやその他の医療用電気機器に電波による影響を与える恐れがあります。



水につけたり、水をかけたり、また、ぬれた手では絶対に操作しないでください。
* 火災や感電、故障の原因となります。

⚠ 危険

- ⊘ 煙が出ている、変な臭いがするなど異常な状態のままでは使用しないでください。
* 発火して火災の原因となります。
- ⊘ 改造車両には使用しないでください。

⚠ 警告

- ❗ 運転や視界の妨げにならない場所、または自動車の機能（ブレーキ、ハンドルなど）の妨げにならない場所に取り付けてください。
* 誤った取り付けは交通事故の原因となります。
- ⊘ エアバッグの近くに付けたり配線したりしないでください。
* 万一エアバッグが作動したとき、本体が飛ばされ事故やケガの原因となります。また、配線が妨げとなりエアバッグが正常に動作しないことがあります。
- ⊘ 電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、加工したりしないでください。
電源コードが傷ついた場合には直ちに使用を中止してください。
* 感電やショートによる発火の原因となります。
- ⊘ 本機は精密機器です。分解や改造は絶対にしないでください。
* 発熱、火災、ケガの原因となります。
- ⊘ ぬれた手でプラグの抜き差しをしないでください。また、ぬれた状態のプラグを差し込むなどの行為もしないでください。
* 火災や感電、故障の原因となります。

⚠ 注意

- ⊘ 気温の低いところから高いところに本機を移した場合、本機内に結露が生じることがあります。
* 結露したまま使用すると故障や発熱の原因となります。使用しないでください。
- ⊘ 穴や隙間にピンや針金を入れないでください。
* 感電や故障の原因となります。
- ⊘ 本機は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。
- ⚠ 夏の炎天下、真冬の駐車、湿度が高い場所ではできるだけ本機を取りはずしてください。
* 性能の劣化、本体の変形をまねく原因となります。
- ⚠ 一部のカーナビゲーションと同時に使用すると、本機が鳴り続ける場合があります。
- ⚠ 本機を取り付けている、いないの状態に関わらず、速度違反や駐車違反などに関して、弊社では一切の責任を負いかねます。
- ⚠ microSD カードの挿入、取り出しをするときは、microSD カードスロットに顔を向けしないでください。
* ケガの原因となります。

使用上の注意

■ 取り付けについて

- ・取り付けになる車両のウィンドウが熱反射ガラスの場合、電波の透過率が低いためにGPS、レーザーの受信がしにくい場合やできない場合があります。熱反射ガラスの使用の有無は車両のディーラーやメーカーへお問い合わせください。
- ・本機は、防水構造ではありません。必ず車内へ取り付けてください。
- ・本機をフロントガラスに取り付けしないでください。
- ・本機は、車載の電装機器（地上デジタルチューナー、カーナビ、ETC、カメラ、アンテナ類など）や電源ノイズの影響により、本機の取り付け位置によっては、お互いの動作に影響が出る場合があります。その場合には、十分間隔をとって取り付けてください。
- ・本機にセルスター製以外のDCコードを取り付けしないでください。故障の原因となります。
- ・一部の車種において付属のアクセサリソケット用スイッチ付DCコードが、アクセサリソケットの形状に合わない場合があります。また禁煙車など、アクセサリソケットが装備されていない車の場合には、オプションの直結配線DCコード（RO-103）を使用してください。
- ・オプションの直結配線DCコードの車両への取り付けには専門的な知識を必要とします。お買い求めになった販売店などでの取り付けをおすすめします。
- ・長期間車両を使用しない場合は、本機からDCコードを取りはずしてください。

■ 各種GPS警告案内について

- ・各種GPSデータは、弊社独自調査によるデータと、公表されているデータを参考に集計、作成しています。
- ・取締りポイントおよび待伏せエリアは、取締りの目撃情報をもとに登録されています。
- ・凍結注意アナウンスは、弊社独自調査による道路の凍結しやすい地点を冬季期間お知らせします。
- ・事故多発エリアは警察庁、国土交通省の統計データにより集計していますが、集計の時期またその後の道路の改良などにより実際の状況と異なる場合があります。また首都圏や都市部などでは事故多発エリアが集中し警告が頻繁におこなわれる場合があります。
- ・本機は、高精度GPSデータをGPSの受信から独自に計算して警告します。そのため、登録、記録されていない地点や、測位が不安定、未測位な場合には、警告動作をおこなうことができません。また、警告内容と実際の状況などが異なる場合があります。
- ・本機でお知らせする制限速度は、天候、その他による臨時規制や時間帯で変化する速度規制には対応していません。
- ・制限速度切り替えポイントは、インターチェンジやジャンクションなどの接続部や料金所などによる制限速度の切りかわりはお知らせしません。
- ・トンネル案内は、有料道路、都市高速（首都高速、阪神高速など）では案内しません。
- ・本機でお知らせする飲酒運転警告案内は、飲酒運転をしないように注意を促すもので飲酒検問などをお知らせするものではありません。

■ レーザー受信について

- ・レーザー受信部と取締機のレーザー光源を結んだ直線上に遮蔽物が存在すると受信できません。
- ・次の場合、取締機のレーザー光が受信できない、または受信が遅くなる場合があります。
 - ・取締機が直接視界に入らない形状の道路を走行中のとき。
 - ・自車の前方に、車両、バイク、自転車や車道に飛び出した街路樹などが存在するとき。
 - ・レーザー受信部に朝日や西日などが直接入射しているとき。
 - ・過度な悪天候のとき（豪雨や大雪、濃霧など）。
 - ・降雪時、ワイパー動作で払拭されない領域によりレーザー受信部が隠れるとき。
 - ・レーザー光を使用した車両検知器や衝突回避システムなど安全運転支援装置を装着した車両に近づいたとき。

■ アイドリングストップ車での使用について

- 一部のアイドリングストップ車では、再始動時に電源確保のため各部分への供給電圧が低下することがあります。これにより本機の電源が落ちる場合があります。

■ ディスプレイについて

- 待受画面など同じ映像を長時間や繰り返し表示（短時間でも）した場合、液晶ディスプレイの性質により画面の焼付けが起こる可能性があります。これは保証対象になりません。
- 液晶ディスプレイの性質により、輝点や滅点が発生したりスジ状の色むらや明るさのむらが見える場合があります。これは保証対象になりません。
- ディスプレイを太陽に向けたままにすると、故障の原因となります。車両に設置する際にはご注意ください。
- 偏光サングラス使用時、表示が見えなくなる場合があります。

■ 自車位置および走行速度などについて

- GPSの受信環境により、動作に時間がかかる場合があります。
- 前回のGPS受信から72時間を経過すると超速GPSは機能しません。その他、様々な条件により機能しない場合があります。
- 自車位置は、GPSの受信の働きで測位されます。高架下やトンネルなどでGPSからの受信が一時的に途切れても、自車位置を測位することができませんが、GPSが受信できない場所では、完全な自車位置の測位をおこなうことができません。
- 本機で表示される車両の走行速度は、GPSの測位から算出するため、実際の数値と異なる場合があります。また運転中は必ず車両のスピードメーターで速度を確認してください。
- 表示速度補正をおこなうと実際の走行速度にならない場合があります。

■ microSDカードについて

- 本機は使用の誤り、静電気、電氣的ノイズの影響を受けたとき、故障・修理が発生した場合などにお客様が保存したデータが破損してしまう場合がありますが、弊社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- microSD™はSDアソシエーションの商標です。

■ MyCellstarについて

- 「MyCellstar」でGPSデータをダウンロードする場合は、インターネットへの接続が可能な環境とmicroSDカードを読み書きできるパソコンが必要となります。

■ MyCellstar+Sync for Androidについて

- iOS、Android 4.4には対応していません。
- OSの仕様によりSDカードの書き込み権限の設定が必要です。
- Android 12は、スマートフォンの規格に合った市販のSDカードリーダーを使用してデータを転送してください。
- スマートフォンは、メモリー状況、使用環境など様々な要因によりアプリが正常に動作しない場合があります。

■ 本体ソフトウェア更新について

- 本体ソフトウェア更新をおこなう際は、本体の電源がOFFにならないようご注意ください。また、更新中はパワー（イグニッション）スイッチのOFFやmicroSDカードの取りはずしはおこなわないでください。

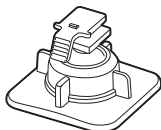
■ その他の注意について

- 本機は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。
- 製品のデザインや仕様は、改良などのため予告なく変更する場合があります。
- 本機の誤った取り扱いによる車両や車載品などの事故・破損・故障・損害などが発生しても弊社では一切の責任を負いかねます。また保証なども一切ありません。
- 本機は、安全運転を促進する目的で製造販売しております。くれぐれも、速度の出すぎや飲酒運転は絶対におやめください。また、緊急車両が接近した際には速やかに道をお譲りください。

付属品の確認

付属品

はじめに、同梱物の確認をおこなってください。



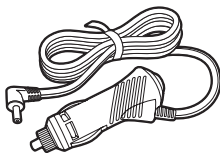
マウントベース



両面テープ
(ダッシュボード用)

取扱説明書（本書）

* その他注意書きが同梱している場合があります。



アクセサリーソケット用
スイッチ付DCコード



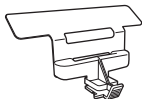
ボールジョイント
(ロング)

オプション品

別途お買い求めください。

- RO-124
宙吊りステー（GPSレシーバー用）

本体を車両のルーフ付近に宙吊りして取り付けるためのステーです。



- RO-103
直結配線DCコード

車両のヒューズボックス、ACC線から直接電源を取る場合に使用します。



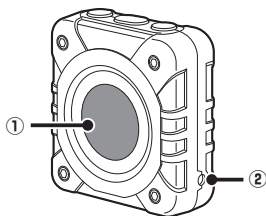
本機で使用できるオプション品は弊社ホームページのオプション対応表をご確認ください。

https://www.cellstar.co.jp/products/pdfs/radar_drive/taiou.pdf

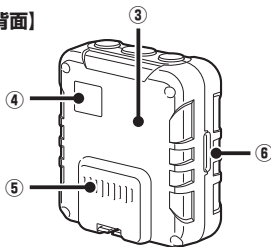
各部の名称と機能

本体

【前面】

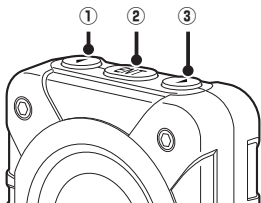


【背面】



- ① **ディスプレイ**
GPS 警告時、レーザー受信時に警告案内画面などを表示します。
- ② **DC12Vソケット**
DC コードを接続し、電源を本機に入力します。
- ③ **GPS受信部**
GPS 衛星などを受信します。
- ④ **レーザー受信部**
レーザー式オービスからのレーザー光を受信します。
- ⑤ **スピーカー**
警告音や、ボイスガイドなどの音が出ます。
- ⑥ **microSDカードスロット**
市販の microSD カードを挿入します。

ボタンの名称と機能



① ◀ボタン*

短押し：待受画面の切り替えや各種設定変更時の設定内容を切りかえるのに使用します。

長押し（待受画面時）：音量を下げるときに使用します。

長押し（設定画面時）：1 つ前の設定画面に戻ります。

② ENTボタン

短押し：メインメニューへの切り替え / 設定内容の選択に使用します。

長押し（警告時）：プリセットポイント消去機能（GPS ポイント）、レーザーキャンセルメモリなどを設定するときに使用します。

長押し（設定画面時）：各設定操作の決定時に使用します。

③ ▶ボタン*

短押し：待受画面の切り替えや各種設定変更時の設定内容を切りかえるのに使用します。

長押し（待受画面時）：音量を上げるときに使用します。

長押し（設定画面時）：1 つ前の設定画面に戻ります。

* 画面を反転表示すると◀▶ボタンの操作も入れ替わります。【⇒P30】

microSDカードの使用方法

最新のGPSデータは、「MyCellstar」からダウンロードできます。

[→P50]

<http://www.mycellstar.jp>

- * 本機は、SDHC規格に準拠したFAT32形式でフォーマットされたmicroSDカードでは1GB～32GBまで、FAT16形式でフォーマットされたmicroSDカードでは1GB～2GBが使用できます。
- * microSD™はSDアソシエーションの商標です。

注意

microSDカードに保存したデータの取り扱いについて

- ・本機は使用の誤り、静電気、電気のノイズの影響を受けたとき、故障・修理が発生した場合などにお客様が保存したデータが破損してしまう場合がありますが、弊社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

microSDカードの挿入

- * 必ず、本機の電源がOFFになっていることを確認してください。

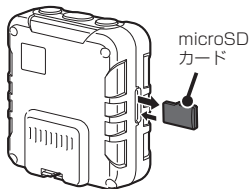
microSDカードの向きに注意して「カチッ」と音がするまで押し込む。



microSDカードの取り出し

- * 必ず、本機の電源がOFFになっていることを確認してください。

挿入されているmicroSDカードを「カチッ」と音がするまで押し込む。microSDカードが排出されます。

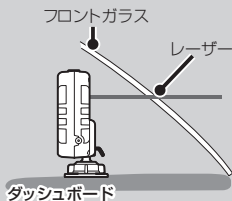


本体の取り付け方

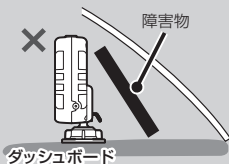
✓ アドバイス

本機は前方向からのレーザーを受信してお知らせします。そのためレーザー受信部を遮るような障害物となるものがないように本体をお取り付けください。

○ レーザーが届く場所



✕ レーザーが届かない場所

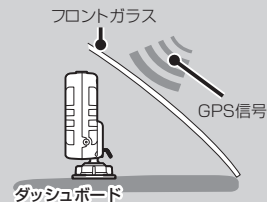


以下のような場所への設置は注意が必要。

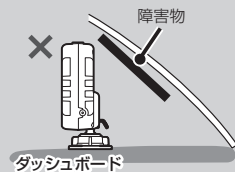
- 左右のAピラーの影となる場所
- 前方が盛り上がったダッシュボード
- メーターフードの影

本機は上空からのGPS信号を受信してお知らせします。そのため本体の上などに金属などの障害となるものがないようにしてください。

○ GPS信号が届く場所



✕ GPS信号が届かない場所

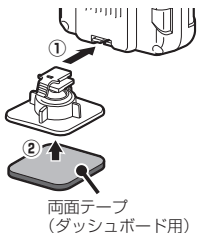


以下のような場所への設置は注意が必要。

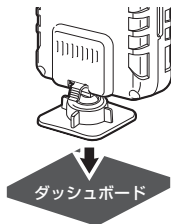
- 左右のAピラーの影となる場所
- 前方が盛り上がったダッシュボード
- メーターフードの影

マウントベースを使って取り付ける場合

- 1 本体の底にマウントベースを装着し、マウントベースの裏面に、両面テープ（ダッシュボード用）を貼り付ける。

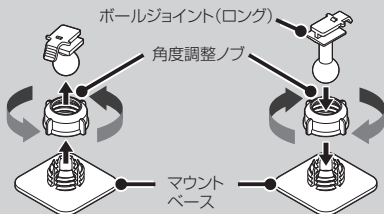


- 2 マウントベースをダッシュボードに貼り付ける。



✓ アドバイス

ダッシュボードの形状により、ボールジョイント（ロング）に差しかえて、レーザーを受信しやすくなるよう取り付けてください。



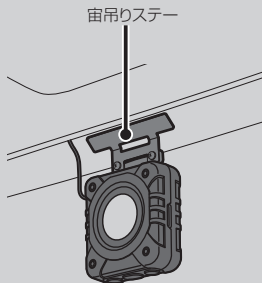
⚠ 注意

- 本機をフロントガラスに取り付けることは、道路運送車両法の保安基準により禁止されています。

✓ アドバイス

オプションの宙吊りステー（RO-124）を使用することで、車両のルーフ付近に取り付けることが可能です。

- * 宙吊りステーを使用して取り付けの際は、「基本設定」の「画面反転」設定を「スイッチ 下」に変更してください。画面を反転表示した際は、◀▶ボタンの操作も入れ替わります。
【→P30】



電源の取り方

⚠ 注意

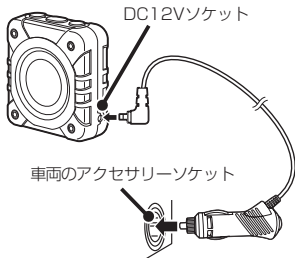
- ・本機にセルスター製以外のDCコードを取り付けしないでください。故障の原因となります。
- ・取り付け、配線は視界の妨げ、運転の妨げ、また車両の機能（ハンドル、ブレーキなど）の妨げにならないように注意し確実にしておこなってください。
- ・エアバッグの近くに取り付けたり、配線したりしないでください。
- ・本体の取付場所、各コードの配線処理によっては、ノイズなどによる車両への影響、また周辺の電子機器の影響を受ける場合があります。
- ・コードを無理に曲げたり、つぶしたり、加工しないでください。
- ・オプションの直結配線DCコードを使用して配線をおこなう場合、ショート事故防止のため、あらかじめバッテリーの（-）マイナス端子をはずして作業をおこなってください。
- ・オプションの直結配線DCコードでの配線の場合には、確実に車のボディにアース接続してください。
- ・アクセサリソケット用スイッチ付DCコードをアクセサリソケットから抜くときは、コードを引っ張らないでください。
- ・長期間車両を使用しない場合は、本機からDCコードを取りはずしてください。

アクセサリソケットから電源を取る場合

付属のアクセサリソケット用スイッチ付DCコードのプラグをアクセサリソケットに接続します。

✓ アドバイス

一部の車種において付属のアクセサリソケット用スイッチ付DCコードが、アクセサリソケットの形状と合わない場合があります。



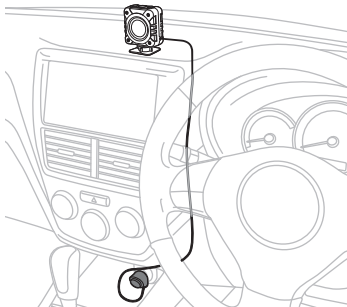
✓ アドバイス

パワー（イグニッション）スイッチをONにして本機の電源が入らない場合は、以下の点を点検してください。

- ・アクセサリソケット用スイッチ付DCコードの電源スイッチ
- ・コード類の接続
- ・車、またはDCコード内のヒューズ

配線処理

コード類は運転の妨げとならないように配線処理してください。
余分なコード類はビニールテープなどでしっかり束ねてください。コード類を表面に出したくない場合は、ガラスと内張りなどの隙間やパッキン類の隙間に入れます。



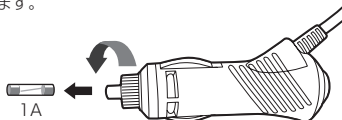
⚠ 注意

- 配線の際、エアバッグの内蔵されている内張りなどの周囲では、十分に注意して作業をおこなってください。また、エアバッグの内蔵されている部品などをはずさないでください。必要な場合には、必ずカーディーラーの指示を受けてください。コードが可動部分に挟み込まれたり、無理に曲げたりしないように配線処理してください。
- コードを車のダッシュボードなどに固定した場合は、ダッシュボードなどの材質や使用環境により、コードの被覆がダッシュボードなどに色移りする場合があります。十分ご注意ください。

ヒューズが切れた場合

ヒューズ (1A) を交換します。

- * ヒューズを取り出す際は、プラグ内のバネやヒューズなどが飛び出す場合がありますのでご注意ください。

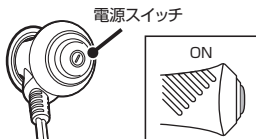


アクセサリソケット用スイッチ付DCコード

操作方法

電源を入れる

- 1 車のパワー（イグニッション）スイッチをONにする。
- 2 アクセサリーソケット用スイッチ付DCコードの**電源スイッチ**を「ON」にする。
電源が入るとオープニング画面が表示されます。【➡P17】



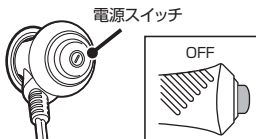
✓ アドバイス

お買い求めいただいて、初めてお使いになる場合

GPS 測位が確定するまでに時間がかかる場合があります（15分程度）これは製品不良や故障などではありません。あらかじめご了承ください。GPS 測位に20分以上かかる場合は、電源を入れなおしてください。GPS 測位が確定すると「♪ GPS を測位しました」とお知らせします。

電源を切る

アクセサリーソケット用スイッチ付DCコードの**電源スイッチ**を「OFF」にします。



音量の調整

本機のスピーカーから出力される音量を調整します。

待受画面表示中に◀▶ボタンを長押しして音量を調整します。
数秒後、待受画面にもどります。



工場出荷時は、音量は「4」に設定されています。

オープニング画面について

■ シートベルト着用案内

シートベルト着用案内の設定が「オン」の場合、本機の電源が入ったときにお知らせします。【⇒P36】

■ 飲酒運転禁止

飲酒運転禁止の設定が「オン」の場合、夜間に本機の電源が入ったときにお知らせします。【⇒P36】

■ 春の交通安全運動週間

4月6日～4月15日の春の交通安全運動週間にお知らせします。

* 4年に一度おこなわれる統一地方選挙のある年だけ、5月11日～5月20日に変更になります。

■ 秋の交通安全運動週間

9月21日～9月30日の秋の交通安全運動週間にお知らせします。

* ご購入後、初めて電源を入れた日が交通安全運動期間中の場合、交通安全運動期間中の案内は起こりません。シートベルトの着用案内をお知らせします。また、初めて電源を入れた時間が夜間の場合でも飲酒運転警告は起こりません。

待受画面の変更方法と画面の説明

本機が起動すると、次の待受画面を表示します。
各種警告や案内をおこなうたびに画面が切りかわります。



- * 表示されるデータは目安としてご使用ください。実際の表示とズれる場合があります。
- * 工場出荷時は、デジタル時計が表示されます。

待受画面表示中に◀▶ボタンを押して待受画面を変更します。



待受画面

デジタル時計

GPS から得た現在の時刻をデジタルで表示します。



デジタル速度

GPS で測定した車両の走行速度をデジタルで表示します。



アナログ時計

GPS から得た現在の時刻をアナログで表示します。



アナログ速度

GPS で測定した車両の走行速度をアナログで表示します。



ランニングマン

GPS で測定した車両の走行速度や警告動作をランニングマンのアニメーションでお知らせします。



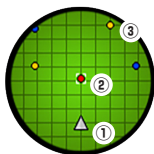
通常時



警告動作中

レーダースコープ

自車位置の前方にある GPS ポイントをアイコンで表示します。



- ①自車位置：自車位置を表示します。
- ②ターゲット：警告している GPS ポイントは、白枠でお知らせします。
- ③アイコン：取締機などの GPS ポイントをアイコンの色で表示します。
赤色：GPS 警告（速度取締機）
黄色：GPS 警告（注意）
青色：GPS 案内

オフ

待受画面を非表示にします。

各種GPS警告案内例

速度取締機などの警告動作

速度取締機、信号無視監視機を高速道路走行中は2km先、一般道走行中は1km先から警告案内します。

- * 距離のお知らせは、走行状況によって2km先/2km以内、1km先/1km以内、500m先/500m以内と変化します。
- * 通過速度の警告は約200m手前で、警告を開始した時点に計測した走行速度をお知らせします。GPSで計測した走行速度と車両のスピードメーターでは計測方法が違うため、同時点の計測であっても異なる場合があります。
- * GPS未測位時、走行速度は表示されません。
- * 「表示速度補正」をおこなうと、実際の走行速度にならない場合があります。【⇒P38】

首都高速、LHシステムの場合



「待受画面」は、設定によって異なります。

2km～ 取締機「LHシステム」

警告が開始されます。



高速道

「♪ 2km 先 首都高速 LH システムに注意してください。」

* 高速データで高速道路名がない場合は「高速道」とアナウンスします。

1km～ 取締機「LHシステム」

制限速度を案内します。

高速道

「♪ 1km 先 首都高速 LH システムに注意。制限速度は60km/h以下です。」

【制限速度を超過している場合】

「♪ 制限速度60km/h以下です。危険です。スピード落として。」

500m～ 取締機「LHシステム」

再度、取締機を案内します。

高速道

「♪ 500 m先 首都高速 LH システムに注意してください。」

200m～ 取締機「LHシステム」

カメラ位置を案内します。



高速道

「♪ カメラ位置は右側です。通過速度は60km/h以下です。」

* 通過速度は10km/h単位切り上げで、10～180km/hまでアナウンスします。また、180km/h以上の速度はすべて「180km/h以上です」とアナウンスします。

警告案内終了後、待受状態に戻ります。

警告案内の種類と内容

各種警告を音声と画像で警告、案内します。



GPS警告（速度取締機）

オービス

レーダー（マイクロ波）を車に当てて走行速度を計測し、違反車両をカメラで撮影します。高速道路は 2km 先、一般道は 1km 先から警告案内します。



ループコイル

複数のループコイルを通過するのにかかった時間から走行速度を計測し、違反車両をカメラで撮影します。高速道路は 2km 先、一般道は 1km 先から警告案内します。



新Hシステム

レーダーと異なる電波を使用します。事前に「速度超過」などを速度警告板に表示し、無視した違反車両をデジタルカメラで撮影します。高速道路は 2km 先、一般道は 1km 先から警告案内します。



LHシステム

複数のループコイルを通過するのにかかった時間から走行速度を計測し、違反車両をデジタルカメラで撮影します。高速道路は 2km 先、一般道は 1km 先から警告案内します。



NHシステム

走行車両をデジタルカメラで撮影し、その画像のブレから走行速度を算出して違反車両を特定します。高速道路は2km先、一般道は1km先から警告案内します。



信号無視監視機

信号無視の違反車両を監視します。高速道路は2km先、一般道は1km先から警告案内します。



レーザー式新型取締機

レーザー波によって走行速度を計測し、違反車両をカメラで撮影します。高速道路は2km先、一般道は1km先から警告案内します。



GPS警告（注意）



取締りポイント

主に速度取締りがおこなわれている可能性の高いポイントの1km手前と500m手前（一定の速度より速い場合のみ）で警告します。

* 警告ポイントの道路種（高速道/一般道）をお知らせします。



投稿・取締りポイント

ASSURA+Link に投稿されている取締りポイントを弊社で精査し登録したポイントです。投稿・取締りポイントの500m手前で警告します。



新型取締機設置ポイント

主にゾーン 30 エリアに設置されている、または過去に設置された新型取締機設置ポイントを 500m 手前で警告します。

* 撤去や移動した跡も含みます。



Nシステム

盗難車両の発見、自動車を使用した重要事件の犯人検挙のために自動でナンバーを読み取る N システムを 500m 手前で警告します。



過積載監視システム

路面に設置された重量測定用の踏み台と道路上方のカメラで、大型車の重量オーバーを監視する過積載監視システムを 500m 手前で警告します。



交通検問所

一般道や高速道に設置されている交通検問所を 500m 手前で警告します。



制限速度切替りポイント

制限速度が切りかわる付近の 500m 手前で警告します。



待伏せエリア

シートベルト、一時停止、飲酒、携帯電話、信号無視、一方通行、右左折禁止、通行区分違反、その他の取締りがおこなわれている可能性の高いエリアを 500m 手前で警告します。



投稿・取締りエリア

ASSURA+Link に投稿されている取締りエリアを弊社で精査し登録したエリアです。投稿・取締りエリアの 200m 手前で警告します。



ゾーン30

生活道路における歩行者などの安全な通行を確保することを目的として、制限速度30キロに設定された区域(ゾーン30)を警告します。



事故多発エリア / 事故多発路線

事故発生率の高いエリア、路線を500m手前で警告します。



高速道逆走注意エリア

高速道上の逆走が発生しやすいエリアを10m～2kmで警告します。



警察署

緊急トラブルなどにも安心と安全運転をサポートするため、全国各地の警察署を500m手前で警告します。



交通警察隊

一般道や高速道に設置されている交通警察隊を500m手前で警告します。



駐車禁止重点エリア / 駐車禁止最重点エリア

公表されている取締活動ガイドラインと弊社調査による駐車禁止エリアのため、標識などによる駐車禁止場所では、お知らせしない場合があります。重点エリアの1km手前、最重点エリアの500m手前で警告します。



盗難多発エリア

盗難多発ポイントを発生の多い時間帯で低速走行時に3km手前で警告します。



GPS案内

スマートインター
チェンジの有無



情報

速度

急カーブ

目前の急カーブや、山間部のカーブが連続しているポイントを 500m 手前で案内します。

* 画面はカーブの向き・種類により異なります。



道の駅

一般道に併設されている道の駅を 1km 手前で案内します。



ハイウェイオアシス

高速道に併設されているハイウェイオアシスを 1km 手前で案内します。



サービスエリア (スマートインターチェンジ)

全国の高速道路に併設されているサービスエリア(スマートインターチェンジ) を 2km 手前で案内します。

パーキングエリア (スマートインターチェンジ)

全国の高速道路に併設されているパーキングエリア (スマートインターチェンジ) を 2km 手前で案内します。

高速道凍結注意アナウンス

高速道のトンネルや橋付近で、凍結に注意が必要なポイントを 500m 手前で案内します。

* 12月中旬～2月のみ。



トンネル入口案内

全長 1km 以上のトンネル入口と、ヘッドランプ点灯を案内します。

- * 有料道路、都市高速（首都高速、阪神高速など）では入口を案内しません。
- * 夜間はヘッドランプ点灯を案内しません。



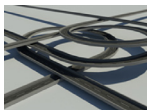
高速道インターチェンジ案内

高速道路のインターチェンジ（スマートインターチェンジ）を 300m 手前で案内します。



高速道ジャンクション案内

高速道路のジャンクションを 300m 手前で案内します。



交番・派出所・駐在所

全国各地の交番、派出所、駐在所を 200m 手前で案内します。

- * 音声はすべて「交番」での案内となります。



レーザー警告



レーザーの受信レベル（強・弱）

速度

レーザー式オービス警告

レーザー式オービスからのレーザーを受信すると警告します。アラームはレーザーの強さによって変化します。



各種設定方法

設定の変更

P30～P39の各設定メニューを変更する場合は、以下の手順でおこないます。

- 1 ENTボタンを押してメインメニュー画面に切りかえる。



- 2 ◀▶ボタンを押して設定種別を選び、ENTボタンを押す。



<例> メインメニューから「安全運転設定」を選んだ場合

- 3 ◀▶ボタンを押して変更する設定メニューを選ぶ。



<例> 設定メニューから「安全運転アナウンス」を選んだ場合

- 4 ENTボタンを押して設定内容を切りかえる。
ENTボタンを押すごとに設定内容が切りかわります。



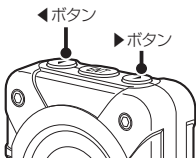
<例> 設定内容から「オフ」を選んだ場合

- 5 ENTボタンを長押しして設定を決定する。



- 6 引き続き他の設定を変更する場合は、◀▶ボタンを押して設定メニューを選ぶ。

* ◀ボタンまたは▶ボタンを長押しすると、メインメニュー画面に戻ります。
さらに◀ボタンまたは▶ボタンを長押しすると、待受画面に戻ります。



何もボタンを押さなければ、メインメニュー、待受画面の順にもどります。

基本設定一覧

設定メニュー	メニューの説明
画面反転	オプションの宙吊りステー（RO-124）を使用して、本体を上下逆さまに取り付けた際、画面を反転表示します。
画面 明るさ 昼間	昼間（6:00～17:59）の画面の明るさを設定します。
画面 明るさ 夜間	夜間（18:00～5:59）の画面の明るさを設定します。
メモリ消去	設定ごとにカスタマイズしたメモリをリセットします。
データ情報	本体に内蔵されているデータの情報を表示します。 GPS データを更新する際の目安としてお使いください。
初期化	本機の設定を工場出荷時の状態にもどします。
本体ソフトウェアの 情報	現在の本体ソフトウェアのバージョンを確認できます。
取扱説明書 QR コード表示	取扱説明書の PDF をダウンロードする QR コードを表示します。

初期値	設定内容
スイッチ 上	スイッチ 上：画面を反転表示しません。 スイッチ 下：画面を反転表示します。
1	1：画面の輝度を最大にします。 2： ↓ 3：画面の輝度を標準にします。 4： ↓ 4 5：画面の輝度を最小にします。
-	プリセットポイント：プリセットポイントを消去します。 レーザーキャンセルエリア：レーザーキャンセルエリアを消去します。
-	-
-	開始：初期化を開始します。
-	-
-	表示：QR コードを表示します。

警告設定一覧

設定メニュー	メニューの説明
レーザー受信	レーザーを受信するか設定します。
取締機	取締機を警告する道路の種類を設定します。
取締りポイント	取締りポイントを警告する道路の種類を設定します。
投稿・取締りポイント	投稿・取締りポイントを警告する道路の種類を設定します。
新型取締機 設置ポイント	新型取締機設置ポイントを警告する道路の種類を設定します。
Nシステム	Nシステムを警告する道路の種類を設定します。
過積載監視システム	過積載取締機を警告する道路の種類を設定します。
交通検問所	交通検問所を警告する道路の種類を設定します。
制限速度切替り ポイント	制限速度が切りかわるポイントを警告するか設定します。 * 制限速度よりも走行速度が速い場合は、「スピードに注意してください」と警告します。
待伏せエリア	待伏せエリアを警告する道路の種類を設定します。
投稿・取締りエリア	投稿・取締りエリアを警告する道路の種類を設定します。
ゾーン30	ゾーン30に設定された区域を警告するか設定します。
事故多発エリア	事故多発エリアを案内する道路の種類を設定します。
事故多発路線	事故多発路線を案内する道路の種類を設定します。

初期値	設定内容
オン	オン：受信します。 オフ：受信しません。 オート：車の停車時や低速域でレーザ一警告しません。
オール	オール：高速道 / 一般道に対して警告します。 ハイウェイ：高速道に対して警告します。 シティ：一般道に対して警告します。 オフ：警告しません。
オール	オール：すべてのポイントに対して警告します。 標準：制限速度が下がるポイントのみ警告します。 オフ：警告しません。
オール	オール：高速道 / 一般道に対して警告します。 ハイウェイ：高速道に対して警告します。 シティ：一般道に対して警告します。 オフ：警告しません。
オン	オン：警告します。 オフ：警告しません。
オール	オール：高速道 / 一般道に対して警告します。 ハイウェイ：高速道に対して警告します。 シティ：一般道に対して警告します。 オフ：警告しません。

設定メニュー	メニューの説明
高速道逆走 注意エリア	高速道上の逆走が発生しやすいエリアを警告するか設定します。
警察署	警察署 / 交通警察隊を警告する道路の種類を設定します。
駐車禁止エリア	駐車禁止エリアを警告するか設定します。
盗難多発エリア	盗難多発エリアを警告するか設定します。
急カーブ	急カーブを案内する道路の種類を設定します。
道の駅	道の駅 / ハイウェイオアシスを案内する道路の種類を設定します。
サービスエリア	サービスエリア / パーキングエリアを案内するか設定します。
高速道凍結注意 アナウンス	高速道の凍結注意を警告するか設定します。
トンネル入口案内	トンネル入口を案内する道路の種類を設定します。
高速道インター チェンジ案内	高速道インターチェンジを案内するか設定します。
高速道ジャンク ション案内	高速道ジャンクションを案内するか設定します。
交番	交番 / 派出所 / 駐在所をお知らせするか設定します。

初期値	設定内容
オン	オン：警告します。 オフ：警告しません。
オール	オール：高速道 / 一般道に対して警告します。 ハイウェイ：高速道に対して警告します。 シティ：一般道に対して警告します。 オフ：警告しません。
オン	オン：警告します。 オフ：警告しません。
オール	オール：高速道 / 一般道に対して警告します。 ハイウェイ：高速道に対して警告します。 シティ：一般道に対して警告します。 オフ：警告しません。
オン	オン：案内します。 オフ：案内しません。
オン	オン：警告します。 オフ：警告しません。
オール	オール：高速道 / 一般道に対して警告します。 ハイウェイ：高速道に対して警告します。 シティ：一般道に対して警告します。 オフ：警告しません。
オン	オン：案内します。 オフ：案内しません。
オン	オン：お知らせします。 オフ：お知らせしません。

災害危機管理通報設定一覧

設定メニュー	メニューの説明
履歴表示	災害・危機管理通報の受信履歴を表示します。
最優先	
優先	災害・危機管理通報機能の通報区分ごとに割り込みの有無を設定します。
通常	

安全運転設定一覧

設定メニュー	メニューの説明
飲酒運転禁止	電源を入れたときに表示されるオープニング画面で、飲酒運転を警告するか設定します。 * 夜間に限ります。
安全運転アナウンス	安全運転に向けた 4 つのアドバイスをお知らせするか設定します。 ・長時間運転休憩案内：電源が入ってから 2 時間後（以降 2 時間ごと）にお知らせします。 ・長距離走行案内：電源が入ってから 100km 走行後（以降 100km ごと）にお知らせします。 ・ヘッドランプ点灯案内：日没時刻にお知らせします。 ・居眠り注意：電源が入ってから 1 時間後に、午前 0 時から 4 時までの間、30 分ごとにお知らせします。 * 個別のオン/オフの設定はできません。
GPS 測位アナウンス	GPS の測位を音声でお知らせするか設定します。
シートベルト着用案内	電源を入れたときに表示させるオープニング画面で、シートベルト着用を警告するか設定します。
日差し注意	太陽の位置が低いため運転時に日光がまぶしく感じる朝と夕方に、注意をお知らせするか設定します。

初期値	設定内容
－	開始：履歴を表示します。
オン	
オン	オン：割り込みます。 オフ：割り込みません。
オフ	

初期値	設定内容
オン	オン：警告します。 オフ：警告しません。
オン	オン：お知らせします。 オフ：お知らせしません。
オン	オン：警告します。 オフ：警告しません。
オン	オン：お知らせします。 オフ：お知らせしません。

速度アラーム	走行速度が超えたときにアラームで警告する上限速度を設定します。
逆走警告	高速道のサービスエリア、パーキングエリア、料金所のないインターチェンジの入口／出口などで逆走を判定した場合に、お知らせするか設定します。 * GPSの測位状態や様々な要因により、お知らせしない場合があります。
時報アナウンス	毎正時に時刻をお知らせするか設定します。
表示速度補正	GPS から取得される本機の速度に対して、+0%～+10%の係数で誤差を補正します。 * 表示速度補正をおこなうと、実際の走行速度にならない場合があります。

初期値

設定内容

オフ：警告しません。
80 キロ：80km/h を超えた場合、警告します。
90 キロ：90km/h を超えた場合、警告します。
100 キロ：100km/h を超えた場合、警告します。
110 キロ：110km/h を超えた場合、警告します。
120 キロ：120km/h を超えた場合、警告します。
130 キロ：130km/h を超えた場合、警告します。

オン：お知らせします。
オフ：お知らせしません。

+0%： 補正しません。
+3%： 速度を +3%の係数で表示と判定の速度を補正します。
+5%： 速度を +5%の係数で表示と判定の速度を補正します。
+7%： 速度を +7%の係数で表示と判定の速度を補正します。
+10%： 速度を +10%の係数で表示と判定の速度を補正します。

レーザー受信機能

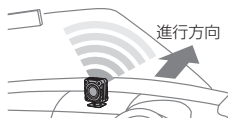
レーザー受信について

本機は、レーザー光を受信しやすい視界の良い場所に設置してください。

レーザー式オービスからのレーザー光の受信状況を元に、受信レベルを2段階（強、弱）で判定して、テキストと効果音の強弱で警告します。

「レーザーを受信しました」+効果音（強・弱）

* レーザー光からレーザー式オービスの設置位置や距離を特定することはできません。



レーザー受信に関する注意事項

- レーザー受信部と取締機のレーザー光源を結んだ直線上に遮蔽物が存在すると受信できません。
- 次の場合、取締機のレーザー光が受信できない、または受信が遅くなる場合があります。
 - ・ 取締機が直接視界に入らない形状の道路を走行中のとき。
 - ・ 自車の前方に、車両、バイク、自転車や車道に飛び出した街路樹などが存在するとき。
 - ・ レーザー受信部に朝日や西日などが直接入射しているとき。
 - ・ 過度な悪天候のとき（豪雨や大雪、濃霧など）。
 - ・ 降雪時、ワイパー動作で払拭されない領域によりレーザー受信部が隠れるとき。
 - ・ レーザー光を使用した車両検知器や衝突回避システムなど安全運転支援装置を装着した車両に近づいたとき。

レーザー式オービス



レーザー光を車両に向け発射して、反射光による速度測定をおこないます。

レーザー式オービスは、GPSデータに登録されている場合、高速道路は2km先、一般道は1km先から「レーザー式新型取締機」として警告します。



GPSを利用した機能

GPS測位について

GPSを利用した機能を使用するために、GPSの測位確定が必要となります。本機の電源が入ると、自動的にGPS測位がはじまります。GPS測位が確定すると「♪GPSを測位しました」とお知らせします。

✓ アドバイス

お買い求めいただき、初めてお使いになる場合

- GPS測位が確定するまでに時間がかかる場合があります（15分程度）これは製品不良や故障などではありません。あらかじめご了承ください。GPS測位に20分以上かかる場合は、電源を入れなおしてください。
- トンネル内、高架下、ビルの谷間、森林の中や高圧電線、高出力無線の近くなどではGPSを測位しにくくなる場合があります。
- GPS機能を使用するには、GPS測位中に限られます。

超速GPSについて

自転車位置を素早く約10秒でGPS測位するので、ドライブをスムーズにスタートします。

✓ アドバイス

- GPS衛星を受信しにくい条件の場合、時間がかかる場合があります。
- 前回のGPS受信から72時間を経過すると超速GPSは機能しません。その他、様々な条件により機能しない場合があります。



準天頂衛星みちびき

準天頂衛星みちびきにより、サブメーター級測位補強情報受信に対応。また、災害・危機管理通報サービスを受信することができます。

プリセットポイント（GPSポイント）の消去

本機に登録されているGPS警告ポイントを消去することができます。この機能を使用することで、撤去された取締機などに対応することができます。

* 最大で100箇所のGPS警告ポイントを消去できます。

プリセットポイント（GPSポイント）の消去方法

消去したいポイントのGPS警告動作中に**ENTボタン**を押し続けます。操作結果を音声でお知らせします。

プリセットポイント（GPSポイント）消去機能のリセット

プリセットポイント（GPSポイント）消去機能で消去したポイントをすべてリセットし、復帰させます。

* 個別での復帰はできません。一括での復帰となります。

- 1 **ENTボタン**を押してメインメニュー画面に切りかえる。
- 2 ◀▶**ボタン**を押して「基本設定」を選び、**ENTボタン**を押す。
- 3 ◀▶**ボタン**を押して「メモリ消去」を選ぶ。
- 4 **ENTボタン**を押して「プリセットポイント」を選び、「プリセットポイント消しました」とアナウンスされるまで**ENTボタン**を押し続ける。

✓ アドバイス

消去した件数が100箇所を越えると、100箇所目のポイントは上書きされます。

レーザーキャンセルエリア

レーザー警告音が必要ないと思われるエリアでは、GPSを使って半径約200m圏内のレーザー警告音をキャンセル（消去）することができます。

* 最大で100箇所のポイントをキャンセルできます。

レーザーキャンセルエリアの記録

消去したいレーザー警告動作中に**ENTボタン**を押し続けます。操作結果を音声でお知らせします。

レーザーキャンセルエリアのリセット

レーザーキャンセルエリアに記録したポイントをすべてリセットし、復帰させます。

* 個別での復帰はできません。一括での復帰となります。

- 1 **ENTボタン**を押してメインメニュー画面に切りかえる。
- 2 ◀▶**ボタン**を押して「基本設定」を選び、**ENTボタン**を押す。
- 3 ◀▶**ボタン**を押して「メモリ消去」を選ぶ。
- 4 **ENTボタン**を押して「レーザーキャンセルエリア」を選び、「レーザーキャンセルエリア消しました」とアナウンスされるまで**ENTボタン**を押し続ける。

✓ アドバイス

レーザーキャンセルエリアは、一度消去するとデータを復元することはできません。消去操作は、十分に注意しておこなってください。

災害・危機管理通報機能

みちびきから送信される「災害・危機管理通報サービス（略称：DC Report）」を受信します。また、現在地に関する災害・危機管理通報の割り込み通知機能について「通報区分」ごとに動作のオン・オフを設定できます。【▶P46】



- * GPSで現在地が取得できない場合は割込通知機能は動作しません。
- * 災害情報は気象庁が発表しています。
- * 危機管理情報は内閣府などによるもので2023年1月現在運用されておりません。
- * 災害・危機管理通報は、気象庁・内閣府などの発表からの理論上の最大遅延時間や電波受信状況により遅延が生じるため、他の機器（携帯電話など）で受信されるタイミングとは一致しません。

通報区分「通常」は、初期設定では「オフ」となっています。

通報区分	災害種別	条件
最優先	緊急地震速報	—
	津波	・津波警報 ・大津波警報
	震源	—
	震度	—
	南海トラフ地震	—
	北西太平洋津波	—
優先	火山	以下のいずれか <ul style="list-style-type: none"> ・レベル4（高齢者等避難） ・レベル5（避難） ・山麓嚴重警戒 ・居住地域嚴重警戒 ・噴火警報：避難等
		<ul style="list-style-type: none"> ・噴火警報：当該居住地域嚴重警戒 ・噴火警報：当該山麓嚴重警戒 ・噴火 ・噴火したもよう

通報区分	災害種別	条件
優先	降灰	—
	気象	発表
	洪水	警戒レベルが以下のいずれか
	津波	・ 津波無し ・ 警報解除
通常	火山	以下のいずれか <ul style="list-style-type: none"> ・ 噴火警報 ・ 噴火警報（周辺海域）： ・ 周辺海域警戒 ・ 噴火警報：火口周辺警戒 ・ 火口周辺警戒 ・ 噴火警報（周辺海域） ・ 噴火警報：火口周辺警戒 ・ 火口周辺警戒：火口周辺警戒 ・ レベル2（火口周辺規制） ・ 噴火予報：警報解除 ・ レベル3（入山規制） ・ 噴火予報 ・ 火口周辺危険 ・ レベル1 ・ 入山危険 ・ （活火山であることに留意） ・ 海上警報（噴火警報） ・ 活火山であることに留意 ・ 周辺海域警報 ・ 海上警報（噴火警報解除） ・ 噴火警報：入山規制等 ・ 海上警報（噴火予報） ・ 火口周辺警戒：入山規制等 ・ 活火山であることに留意 ・ （海底火山）
	気象	解除
	洪水	警報解除
	台風	—

災害・危機管理通報の履歴表示

災害・危機管理通報の受信履歴を表示します。

- 1 **ENTボタン**を押してメインメニュー画面に切りかえる。
- 2 **◀▶ボタン**を押して「災害危機管理通報設定」を選び、**ENTボタン**を押す。
- 3 **◀▶ボタン**を押して「履歴表示」を選ぶ。
- 4 **ENTボタン**を長押しする。
履歴が表示されます。

災害・危機管理通報設定

待受画面と警告中に割り込む災害・危機管理通報を通報区分で設定できます。

- * 警告中は「最優先」の情報のみ割り込みます。
- * 設定モードなど本機の操作中は割り込みしません。

- 1 **ENTボタン**を押してメインメニュー画面に切りかえる。
- 2 **◀▶ボタン**を押して「災害危機管理通報設定」を選び、**ENTボタン**を押す。
- 3 **◀▶ボタン**を押して「最優先」、「優先」、「通常」いずれかを選ぶ。
- 4 **ENTボタン**を押して「オン」「オフ」を選び、**ENTボタン**を長押しする。
通報区分ごとに割り込みの有無を設定できます。

逆走警告機能

高速道のサービスエリア、パーキングエリア、料金所のないインターチェンジの入口/出口などで逆走を判定した場合にお知らせします。

- * GPSの測位状態や様々な要因により、お知らせしない場合があります。
- * 逆走警告をお知らせしない場合や誤ってお知らせする場合がありますので本機能が動作した際は、機能を過信せず、スピードを抑えるとともに、落ち着いて周囲の状況を確認して走行してください。



逆走警告の設定

- 1 ENTボタンを押してメインメニュー画面に切りかえる。
- 2 ◀▶ボタンを押して「安全運転設定」を選び、ENTボタンを押す。
- 3 ◀▶ボタンを押して「逆走警告」を選ぶ。
- 4 ENTボタンを押して「オン」「オフ」を選び、ENTボタンを長押しする。

データ情報の確認

本体に内蔵されているデータの情報を表示します。GPSデータを更新する際の目安としてお使いください。

- 1 ENTボタンを押してメインメニュー画面に切りかえる。
- 2 ◀▶ボタンを押して「基本設定」を選び、ENTボタンを押す。
- 3 ◀▶ボタンを押して「データ情報」を選ぶ。

その他の機能

ディマー機能

GPSの時刻情報や測位状況を利用してディスプレイの明るさを自動的に調整します。

* 設定は不要です。

取扱説明書QRコード表示

取扱説明書（本書）のPDFをダウンロードするQRコードを表示できます。表示には、PDFを表示するビューアが必要になります。

- 1 **ENTボタン**を押してメインメニュー画面に切りかえる。
- 2 **◀▶ボタン**を押して「基本設定」を選び、**ENTボタン**を押す。
- 3 **◀▶ボタン**を押して「取扱説明書QRコード表示」を選ぶ。
- 4 **ENTボタン**を長押しする。
本機の画面にQRコードが表示されます。
QRコードをスマートフォンで読み取り、取扱説明書のPDFを表示させることができます。

本体ソフトウェア更新機能

本機の本体ソフトウェア（ファーム）を更新することができます。本体ソフトウェアが修正されましたら、弊社Webサイトににて公開します。

<https://www.cellstar.co.jp/>

最新データが入ったmicroSDカードをmicroSDカードスロットに挿入し、電源を入れると更新を開始します。更新が完了すると本機は再起動します。

✓ アドバイス

本体ソフトウェア更新をおこなう際は、本体の電源がOFFにならないようご注意ください。また、更新中はパワー（イグニッション）スイッチのOFFやmicroSDカードの取りはずしはおこなわないでください。

GPSデータ更新

「MyCellstar」からダウンロードした最新のGPSデータが入ったmicroSDカードを用意します。【➡P50】

- 1 本機の電源が入っていないことを確認し、最新のGPSデータが入ったmicroSDカードをmicroSDカードスロットに挿入する。【➡P10】
- 2 電源を入れる。
自動的にGPSデータが更新され、本体が再起動します。再起動後、GPSデータのバージョンを確認します。【➡P47】
データの更新が失敗した場合は再度電源を入れなおしてください。
* それでもデータの更新に失敗する場合は、「MyCellstar」のサイト内の説明をよく読み、再度データの更新をしていただくか、お客様相談窓口（裏表紙参照）へご連絡ください。
- 3 必要であればmicroSD カードを取り出す。【➡P10】

本体の初期化

この操作をおこなうと、各設定や記録内容はすべて消去され、工場出荷時の状態にもどります。

- 1 **ENTボタン**を押してメインメニュー画面に切りかえる。
- 2 ◀▶ボタンを押して「基本設定」を選び、**ENTボタン**を押す。
- 3 ◀▶ボタンを押して「初期化」を選ぶ。
- 4 「初期化開始」とアナウンスされるまで**ENTボタン**を押し続ける。
初期化が終わると「初期化完了」とアナウンスされます。

✓ アドバイス

- 初期化をおこなうと、各設定や記録内容を復帰させることはできません。初期化は、十分に注意しておこなってください。
- 初期化をおこなうと、GPS測位が確立するまでに時間がかかる場合があります（15分程度）、これは製品不良や故障などではありません。

MyCellstarについて

「MyCellstar」は、GPSデータのダウンロードをおこない、最新のGPSデータに更新ができます。詳しくは「MyCellstar」のサイトをご覧ください。

<http://www.mycellstar.jp>

■ 用意するもの

- ・ 2GB以上のSDHC規格に準拠したFAT32形式でフォーマットされた空きのmicroSDカード

パソコンでGPSデータをダウンロード

1 ブラウザでMyCellstar (<http://www.mycellstar.jp>) を開く。



2 リストからGR-129Lを選択し、保存をクリックする。



3 GPSデータにチェックを付け、【次へ】ボタンをクリックする。



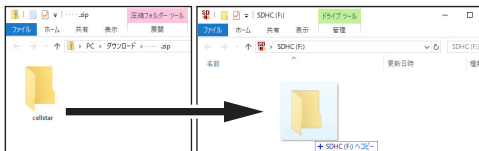
4 【ダウンロード】 ボタンをクリックする。



5 ダウンロードされたGPSデータ（ZIPデータ）を開く。



6 GPSデータ内の「cellstar」フォルダごと microSDカードにコピーする。



GPSデータ内

microSDカードのルートディレクトリ

最新のGPSデータが入ったmicroSDカードができてあります。

スマートフォンアプリでGPSデータをダウンロード

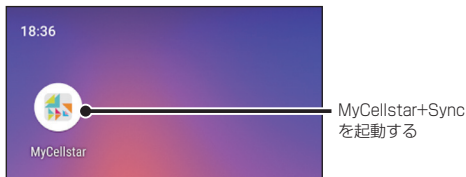
■ スマートフォンの推奨環境

- OS : Android 5.0以降
- * iOS、Android4.4には対応していません。
- * Android5.0以降、SDカードの書き込み権限の設定が必要です。
- * Android12以降は、スマートフォンの規格に合った市販のSDカードリーダーを使用してデータを転送してください。
- * スマートフォンは、メモリー状況、使用環境などさまざまな要因によりアプリが正常に動作しない場合があります。

1 Playストアから「MyCellstar+Sync」をダウンロードしてインストールする。

- * スマートフォンアプリの使い方、機能の説明はアプリ内のヘルプを参照してください。

2 MyCellstar+Syncを起動する。



3 製品一覧からGR-129Lを選択し、メイン画面を表示する。

- スマートフォンアプリの使い方、機能の説明はアプリ内のヘルプを参照してください。

故障かな？と思ったら

修理をご依頼される前に、もう一度次のことをご確認ください。
また、弊社ホームページのよくあるご質問（FAQ）を参照して
ください。

<https://faq.cellstar.co.jp/>



症状	考えられる原因
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none">・ DC12Vが入力されていますか。・ 本体とDCコードがはずれていませんか。・ アクセサリーソケット用スイッチ付DCコードのヒューズが切れていませんか。
レーザーが受信できない	<ul style="list-style-type: none">・ 「レーザー受信」の設定が「オフ」になっていませんか。・ レーザー受信部と取締機のレーザー光源を結んだ直線上に遮蔽物が存在すると受信できません。・ 次の場合、取締機のレーザー光が受信できない、または受信が遅くなる場合があります。<ul style="list-style-type: none">・ 取締機が直接視界に入らない形状の道路を走行中のとき。・ 自車の前方に、車両、バイク、自転車や車道に飛び出した街路樹などが存在するとき。・ レーザー受信部に朝日や西日などが直接入射しているとき。・ 過度な悪天候のとき（豪雨や大雪、濃霧など）。・ 降雪時、ワイパー動作で払拭されない領域によりレーザー受信部が隠れるとき。・ レーザー光を使用した車両検知器や衝突回避システムなど安全運転支援装置を装着した車両に近づいたとき。
GPS信号を受信しない	<ul style="list-style-type: none">・ GPS測位が確定するまでに時間がかかる場合があります。（15分程度）・ トンネル内、高架下、ビルの谷間、森林の中や高压電線、高出力無線の近くなどではGPSを測位しにくくなる場合があります。
速度取締機の警告をしない	<ul style="list-style-type: none">・ GPSが未測位になっていませんか。・ 登録されていない速度取締機の可能性があります。・ 取締機の設定が「ハイウェイ」または「シティ」になっていませんか。・ 取締機の設定が「オフ」になっていませんか。
GPS警告をしない	<ul style="list-style-type: none">・ GPSが未測位になっていませんか。・ 設定が「オフ」になっていませんか。・ 登録されていないポイント（エリア）の可能性があります。
制限速度切替りポイントのGPS警告をしない	<ul style="list-style-type: none">・ 制限速度切替りポイントの設定が「標準」で制限速度の上がる地点で警告しない設定になっていませんか。
ディスプレイに表示跡や色むらがある	<ul style="list-style-type: none">・ ディスプレイの特性によるものです。不良や故障ではありません。
ディスプレイの中に小さな黒い点や輝点がある	<ul style="list-style-type: none">・ ディスプレイ特有の現象であり、故障ではありません。

仕様・定格

■ 本体

- GPS受信部
 - 受信方式 : 32chパラレル受信
 - 受信周波数 : 1575.42MHz、1598.0625MHz～1605.375MHz
 - 電源電圧 : DC12V
 - 動作温度範囲 : -10℃～+65℃
 - サイズ : 58 (W) ×24.3 (D) ×63.2 (H) mm
 - *突起部除く
 - 重量 : 62g
 - 表示部 : TN液晶
- * 改良などのため、本機の仕様・定格などを変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- * 本書記載の画面表示は実際の表示と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

新設速度取締機、Nシステム、 取締りポイントなどの情報提供のお願い

本機でお知らせできない新設された速度取締機、Nシステムの情報や高速道、一般道に関わらず有人取締りが頻繁におこなわれるエリア、追尾取締りや検問などの目撃情報がございましたら、弊社カスタマーサービスまたはeメールなどでお知らせいただきますようお願いいたします。

カスタマーサービス



0570-006867 (ナビダイヤル)



0120-75-6867 (フリーダイヤル)

(携帯電話・PHSよりおかけの方は、0570-006867)

e-メール : ranavi@cellstar.co.jp

ホームページ : <http://www.cellstar.co.jp>

- * 携帯電話などからeメールでの情報提供をしていただき、返信メールをご希望される場合には、パソコンからのメールを受信できる状態、または「cellstar.co.jp」をドメイン指定してください。詳しい設定方法については、お使いの携帯電話会社へお問い合わせください。

アフターサービスについて

修理に関して

■ 修理に必要なもの

- ・取扱説明書（保証書欄、修理受付票記入）
- ・修理する製品

■ 保証書と修理受付票のご記入に関して

保証期間中

本書裏表紙の保証書と修理受付票に必要な事項をご記入のうえ、製品に添付して修理受付窓口までお送りください。保証書の規定にしたがって無料で修理および調整させていただきます。

- * ご注意：保証期間中であっても有償修理となる場合がございますので保証規定をよくお読みください。保証書の所定事項（製品名、お買い上げ日、販売店名など）に記入がない場合は、有償修理となります。保証期間中であっても、部品入手不可能により修理ができなくなる場合があります。

保証期間が過ぎているとき

修理受付票に必要な事項をご記入のうえ、製品に添付して修理受付窓口までお送りください。

■ 修理受付票に関して

ダウンロードをご希望のお客様

インターネットブラウザより以下のアドレスにアクセスしてください。
(修理受付票PDF ダウンロード：48KB)

https://www.cellstar.co.jp/products/customer/repair_card.pdf

■ 修理をご依頼される前に

- 1 故障かな？と思ったらを参考に故障かどうかをご確認ください。
【→P53】
- 2 弊社ホームページ「お客様サポート」－「よくあるご質問（FAQ）」をご確認ください。
- 3 弊社ホームページに修理金額の目安が記載されています。事前にご確認ください。

https://www.cellstar.co.jp/customer/repair_price.pdf

- * ご依頼内容の確認のため、記入後必ずコピーを取りお客様控えとしてお手元に保管してください。

- * セルスター工業アフターサービスへ修理品をご送付いただく際、迅速かつ適切な修理をおこなうため、本書裏表紙の保証書と修理受付票に必要事項をご記入のうえ、製品に添付してください。
- * 修理品などをお送りいただく際の送料に関しては、お客様負担となります。あらかじめご了承ください。
- * 名称、所在地、電話番号は変更される場合があります。ご確認ください。

■ 修理の流れ

1 ご不明な点は、弊社カスタマーサービスにご連絡ください。

 0570-006867 (ナビダイヤル)

 0120-75-6867 (フリーダイヤル)

[受付時間] 9:00 ~ 18:00

(土・日・祝日および、弊社休業日を除く)

携帯電話・PHS・IP電話などフリーダイヤルがご利用にならない場合:
0570-006867

- * 修理する製品、保証書をお手元にご用意のうえでおかけになるとスムーズにご相談いただけます。

2 修理品の送付先

セルスター工業 アフターサービス

〒518-1145

三重県伊賀市安場 1608-5

TEL. 0120-75-6867

お客様へのお願い

- * 修理・点検作業の際、本機は工場出荷状態にもどります。お客様が設定した内容や、記録した位置データなどはすべて消去されます。あらかじめご了承ください。
- * 保証期間の有無に関わらず、送料はお客様のご負担となります。あらかじめご了承ください。
- * 運送中の衝撃などに耐えられるよう、梱包をお願いします。
- * 運送中の破損紛失などについては、弊社では一切の責任を負いかねます。
- * 有償修理作業完了後、代金引換便にてご返送させていただきます。(処分依頼はお受けいたしませんので、ご返却させていただきます)

個人情報の利用目的について

本機に対するお問い合わせや修理をご依頼される場合の個人情報は次の目的のみ利用されます。

- ① 弊社製品・サービスに関するお問い合わせ、ご相談、修理などに対応するため。
- ② 製品の企画、開発、販売促進、営業活動にお客様のご要望を反映させるため、および満足度向上などの検討に必要な参考資料とするため。

GPSデータの更新について

本機は速度取締機、取締りポイントなどの位置データを使用して製造をおこなっています。その後、速度取締機などの新設や変更などがあった場合、その内容を反映させた更新用データを作成しております。

GPSデータ：毎月更新

また、更新用データの作成につきましては、製品の仕様や更新用データの都合などにより、更新用データの作成を終了させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。

■ データ更新は選べる3プラン【入会金・年会費不要】

ダウンロードお家で更新プラン

パソコンやスマートフォンでGPSデータをダウンロード、microSDカードを使って更新します。

何回でもダウンロード可

無料

ダウンロードサイトの説明、注意事項をよく読み、手順にしたがってGPSデータを更新してください。microSDカードにダウンロードしたデータを書き出す際は、市販のカードリーダー/ライターなどをご利用ください。

microSDカード購入ラクラク更新プラン

更新用データ入りカードを弊社お客様相談窓口または販売店で購入します。

1枚

有料

* 価格は、弊社ホームページをご覧くださいか、お客様相談窓口、または販売店までお問い合わせください。

送って更新プラン

製品を弊社に送っていただき弊社で更新を実施します。

1回

有料

お買い求めになった販売店、弊社お客様相談窓口までご依頼ください。また、データ更新作業の際に工場出荷状態にもどってしまう場合があります。あらかじめご了承ください。

- * 価格は、弊社ホームページをご覧くださいか、お客様相談窓口、または販売店までお問い合わせください。
- * プランによっては、別途送料が必要です。
- * お客様のmicroSDカード（記憶媒体）へのデータ書き込みサービスは一切おこなっておりません。

お客様相談窓口

■ 電話でのお問い合わせ

＜個人のお客様＞カスタマーサービス

[受付時間] 9:00～18:00 (土・日・祝日および、弊社休業日を除く)

 **0570-006867** (ナビダイヤル)

 0120-75-6867 (フリーダイヤル)

* 携帯電話・PHS・IP電話などフリーダイヤルがご利用になれない場合：0570-006867

＜法人のお客様＞セルスター工業株式会社 本社 (代)

[受付時間] 9:00～18:00 (土・日・祝日および、弊社休業日を除く)

TEL.046-273-1100 (代) / FAX.046-273-1106

■ メールでのお問い合わせ

弊社ホームページのよくあるご質問 (FAQ) より
質問を送信してください。

<https://faq.cellstar.co.jp/>



セルスター工業 拠点一覧

■ 北海道地区：札幌営業所

〒004-0842
北海道札幌市清田区清田二条 3-2-1
TEL.011-882-1225 (代)
FAX.011-881-7251

■ 東北地区：仙台営業所

〒981-3117
宮城県仙台市泉区市名坂字原田 158
TEL.022-218-1100 (代)
FAX.022-218-1110

■ 北関東・新潟地区：水戸営業所

〒310-0903
茨城県水戸市堀町 795-2
TEL.029-254-6911 (代)
FAX.029-255-1420

■ 関東地区：本社

〒242-0002
神奈川県大和市つきみ野 7-17-29
TEL.046-273-1100 (代)
FAX.046-273-1106

■ 東海・北陸地区：名古屋営業所

〒453-0021
愛知県名古屋市中村区松原町 5-7-1
TEL.052-307-5733 (代)
FAX.052-307-5737

■ 関西・中国・四国地区：大阪支店

〒562-0004
大阪府箕面市牧落 3-8-7
TEL.072-722-1880 (代)
FAX.072-722-5575

■ 九州・沖縄地区：福岡営業所

〒811-1314
福岡県福岡市南区の場二丁目 15 番 16 号
TEL.092-588-1101 (代)
FAX.092-588-0057

* 名称、所在地、電話番号は変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

お客様名：	
ご自宅電話番号：	FAX番号：
日中ご連絡可能な電話番号：	
<input type="checkbox"/> 携帯電話 <input type="checkbox"/> ご勤務先 <input type="checkbox"/> その他（ ）	
ご住所：	

ご購入日：	
同梱した付属品：合計（ ）点	
①	③
②	④

<p>お見積り連絡：<input type="checkbox"/> 不要 / <input type="checkbox"/> 必要（ ）円以上の修理の場合に連絡</p> <p>* 不要を選択の場合、お見積りの連絡はいたしません。 なお、お見積り金額に関わらず、修理させていただきます。</p> <p>具体的な症状：<input type="checkbox"/> 常に発生する <input type="checkbox"/> 時々発生する <input type="checkbox"/> 特定の条件で発生する できるだけ詳しくご記入ください。</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>

修理品返却先 *上記住所以外への返却の場合にご記入ください。

お客様名：
ご自宅電話番号：
ご住所：

[全国自動車用品工業会会員][一般社団法人ドライブレコーダー協議会会員]
[一般社団法人日本自動車部品工業会会員][東京都自動車部品組合会員]

<https://www.cellstar.co.jp>

CellSTAR® セルスター工業株式会社

PP-D620MN 2023.10